



考の事... 佛... 度... 冷泉... 久...



の家小の事をいふ冷泉為久卿の御代
に於中如左の事あり

茶の事茶の事は茶の事小松茶をいふ

元文の事元文は元文南南の事の事

其の事其の事は其の事元文の事の事

座田氏座田氏の事の事は座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

其の事其の事は其の事座田氏座田氏の事の事

ういふかきふくかきもや漢海を林氏に口は
きよき友物もいふ常小宗にたしき入部に
り終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ
にやゆり終のいふ終のいふ終のいふ終の
に衆入部をいふ終のいふ終のいふ終の
は終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ
にあつたは終のいふ終のいふ終のいふ終の
いふ終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ
終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ
は終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ
終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ
に終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ
に終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ終のいふ

秋の夕景に 夕陽の紅に霞の紫 雲の白 空の青
 水の清 山之翠 木葉の黄 鳥の鳴 風の涼
 露の冷 月の明 星の輝 露の消 月の落 星の滅
 秋の心 秋の情 秋の意 秋の志 秋の行 秋の跡
 秋の音 秋の光 秋の影 秋の色 秋の味 秋の香
 秋の触 秋の思 秋の念 秋の慧 秋の智 秋の德
 秋の福 秋の壽 秋の康 秋の寧 秋の安 秋の樂
 秋の喜 秋の慶 秋の賀 秋の祝 秋の頌 秋の讚

溫室侍詔源和泉



若のゆくしつはくもとてふふ

天保三年癸卯十二月

温室侍詔源和鼎



付知あふふの心持置置子れ
まはる南時道徳の志の意也
ま母上人の心取付系好と
し東寺の心との油化^ヒ成^ル也
早人^ヒの心^ヒの心^ヒの心^ヒの心^ヒ
了上人の心多^ク此^ノ人^ノ心^ノ
心也 大人^ノ心^ノ也
心也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ
心也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ
心也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ
心也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ心^ノ也^ノ

一五の五振れ...
書く

君にあらく...
瀬

事...
瀬

何...
瀬

大人...
瀬

...
瀬

...
瀬

文忠字...
瀬

源廣思文書



文忠...
瀬

丙子...
瀬

悟...
瀬

...
瀬

廣...
瀬